

基本目標・数値目標

「基本目標」の実現に向けて、取の方向性に沿って実現に向けた施策を展開します。

1. みんなが豊か！

宇土市における安定した雇用を創出する

小売業年間商品販売額 297億円

2. みんなが住みたい！

宇土市への新しい人の流れをつくる

平成31年度までの5年間で200人の社会増

3. みんなで育む！

若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶える

合計特殊出生率 1.7

4. みんなで実現！

時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る

新築家屋の建築棟数 134棟

実現に向けた施策

(ア) 「熊本うと」の資源を活かした農業・漁業・商業の振興

- ① 「ウトブランド」の確立と販路拡大
- ② 歴史・文化を活かした中心市街地の活性化

(イ) 雇用創出, 担い手の育成・確保

- ① 農林水産業における担い手の育成・確保
- ② 創業支援, 雇用対策支援

(ウ) 「熊本うと」で安心して働ける経営基盤の安定化

- ① 農林水産業の経営基盤の整備
- ② 中小企業の経営基盤強化・安定化支援

(ア) 「熊本うと」が移住希望者に選ばれるための取組

- ① 定住移住応援事業の実施
- ② 既存ストックのマネジメント強化

(イ) 「点から線, 線から面へ」観光資源をネットワーク化した交流拡大

- ① 地域観光資源, 地元人材を活用した取組
- ② 既存施設の機能強化によるひとの流れの創出

(ウ) 「熊本うと」の知名度向上を目指したPR

- ① 効果的・積極的な内外への情報発信
- ② 「選ばれるまち」を意識した双方向性の魅力発信

(ア) 結婚から出産・子育てまで切れ目ない支援

- ① 若者定住促進のための婚活支援
- ② 母子保健事業の充実

(イ) うとっ子のゆたかな心と元気な体を育むための取組

- ① 子育て支援体制の整備
- ② 多様なニーズに応える支援の充実

(ウ) 3つの「きょういく」を柱とした教育の推進

- ① 全国にアピールできる教育環境の整備
- ② 就学支援の充実

(ア) 「熊本うと」+α

～弱さを補い, 魅力を高める連携の推進～

- ① 「熊本うと」+熊本市 ★連携強化とベッドタウン機能強化
- ② 「熊本うと」+各種団体 ★広域・産官学金労言の連携

(イ) 快適・便利, 「熊本うと」に人が集まる環境づくり

- ① 住居等への支援及び居住環境の整備
- ② 安全な交通環境の整備
- ③ 宇土市の玄関口づくり

(ウ) みんながつながり支えあう「熊本うと」の絆づくり

- ① 地域や市民が行うまちづくりの支援
- ② 市民ボランティアや企業の協力・アイデアを活かす

具体的な施策ごとに「重要業績評価指標（KPI）」を設定します。

主な事業・取組

- ◆機能性野菜を活用したプラットフォーム創出事業
- ◆機能性野菜を核とした健康食材「うとブランド」確立事業
- ◆ヘルスケア産業等の振興をはじめとした健康長寿プロジェクト
- ◆地域しごと（農業・水産業）育成・支援事業
- ◆地域しごと（商業）育成・支援事業 ◆シルバー元気応援ショップ認定

- ◆農業経営アドバイザーの活用 ◆漁業後継者クラブ育成補助事業
- ◆農業次世代人材投資資金（旧青年就農給付金事業）
- ◆店舗改装・新規創業支援事業 ◆雇用促進奨励金

- ◆法人化, 担い手農家等への農地集積による経営規模拡大支援
- ◆地域しごと（農業・水産業）育成・支援事業
- ◆【再掲】機能性野菜を核とした健康食材「うとブランド」確立事業
- ◆【再掲】ヘルスケア産業等の振興をはじめとした健康長寿プロジェクト
- ◆中小企業者に対する利子補給制度

- ◆定住移住応援事業（総称） ◆特定空家対策等の検討

- ◆観光PRアドバイザーの活用 ◆西部地区観光資源活性化事業
- ◆天草・宇土半島地域広域連携事業 ◆フットパス事業
- ◆温泉利用プログラムによる「元気」創造プロジェクト

- ◆ウェブアクセシビリティの維持向上 ◆デタポンの活用
- ◆定住移住応援事業（総称） ◆シティセールスの拡充
- ◆SNSによる情報発信の拡充 ◆移住・定住フェアへの参加

- ◆定住移住応援事業（総称） ◆不妊治療費助成事業

- ◆子ども・子育て支援事業 ◆保育事業の充実
- ◆放課後児童クラブ新規設置事業 ◆産前・産後応援事業
- ◆公立幼稚園での一時預かり保育 ◆乳幼児・こども医療費助成
- ◆ワークライフバランス確保に向けたペアレントサポート事業

- ◆小規模特認校制度 ◆小中一貫教育
- ◆保護者のための療育支援事業 ◆放課後子ども教室推進事業
- ◆「そろばんの時間」の実施 ◆国際理解推進事業
- ◆語学指導委託事業 ◆学校ICT関連事業
- ◆副教材費助成 ◆多子世帯給食費助成

- ◆連携中枢都市圏事業 ◆地域・各団体との連携事業
- ◆熊本県立大学学生GPとの連携
- ◆九州財務局, 崇城大学との連携協定事業 ◆スクラムチャレンジ事業

- ◆新築住宅に対する固定資産税の減免 ◆住宅リフォーム助成事業
- ◆民間宅地開発事業の誘導 ◆まちづくり基本調査事業
- ◆ICT基盤整備の推進 ◆交通安全対策事業 ◆ゾーン30区域の整備
- ◆交通指導事業 ◆企業誘致アドバイザーの活用
- ◆企業誘致・企業支援活動 ◆宇土駅周辺地区の活性化

- ◆まちづくり基金助成 ◆NPO法人設立支援
- ◆地域おこし協力隊の活用 ◆ゼロ予算事業